

国際交流課のお仕事

(一般事務職)



姉妹都市交流?
多文化共生?

組織体制

※R6.4.1時点

国際交流課

課長（事務）	1名
係長（事務）	2名
事務	7名

主な業務① 姉妹都市等との交流

概要

姉妹都市等との交流を推進する。

やること

- 様々な取組により、姉妹都市（イタリア・ナポリ市、オーストラリア・パース市、アメリカ・マイアミ市）、友好都市（中国・長沙市）、パートナーシップ協定都市（フランス・ストラスブール市）等との交流を推進する。

【主な取組】

- 訪問団の派遣や受入
- 青少年の派遣や受入
- 市電姉妹友好都市号の運行 など



姉妹都市等への訪問団派遣

担当者談

海外とのやりとりの中で、文化や価値観の違いに触れることができ、自分の見聞を広げられる業務だと思っています。また、青少年の派遣・受入では次代を担う学生さん達と関わる機会が多く、やりがいを感じます。



主な業務② 多文化共生の地域づくり

概要

多文化共生の地域づくりを推進する。

多文化共生とは・・・国籍や民族などの異なる人々が、互いの文化的ちがいを認め合い、対等な関係を築こうとしながら、地域社会の構成員として共に生きていくこと。

やること

鹿児島市多文化共生推進指針（2023年3月策定）に基づき、多文化共生の推進に係る事業を展開する。

〔主な取組〕

- ・市ホームページの自動翻訳機能や、やさしい日本語ページの運用
- ・外国人向け生活情報ポータルアプリの運用
- ・国際交流センターにおける外国人相談デスクの運用



「やさしい日本語」での情報発信

担当者談

鹿児島市には4,000人を超える外国人住民が生活しています。

外国人住民は今後もさらに増えることが見込まれており、支援するだけでなく、地域社会の一員として受け入れ、共に支え合う地域をつくることを目指しています。



職員からひとこと！



姉妹都市等への訪問団の派遣



姉妹都市等からの訪問団の受入

国際交流課は、海外とのやり取りが多く、仕事を通して自身の成長を感じることができます。一緒に国際交流を楽しみましょう。

